

2020年11月4日

オリンパス、米国ノーウォーク工場の譲渡完了について

オリンパス株式会社（取締役 代表執行役 社長兼 CEO：竹内 康雄）は、2020年8月6日に発表しました、NISSHA 株式会社（社長：鈴木 順也、以下 NISSHA）との契約に基づき、米国における治療機器の製造拠点 Olympus Surgical Technologies America（マサチューセッツ州、以下 OSTA）の一つであるノーウォーク工場（オハイオ州）の NISSHA の 100%子会社 Nissha Medical Technologies（ニューヨーク州、以下 NMT）への譲渡を完了しました。

ノーウォーク工場で生産している泌尿器・婦人科向けデバイスや治療機器一部製品コンポーネントについては、NMT に生産委託し、同工場の従業員は原則として譲渡後も NMT に継続雇用されます。

オリンパスは、グローバルメディカル・テクノロジー・カンパニーとして持続的成長を目指すために、企業変革プラン「Transform Olympus」を推進しています。製造機能においても、グローバルレベルでの生産構造の最適化に取り組んでおり、本件はその一環です。

今後も、医療機器の受託生産・設計を強みとする NMT と連携し、顧客ニーズに応じた高品質な製品提供に取り組んでまいります。

・ノーウォーク工場および譲渡先会社の概要

<OSTA ノーウォーク工場>

所在地：93 N. Pleasant Street, Norwalk, Ohio 44857

工場長：Michael Bailey

従業員数：111人（2020年4月時点）

生産品目：泌尿器・婦人科向けデバイス、治療機器一部製品コンポーネント

<Nissha Medical Technologies>

本社：400 Exchange Street. Buffalo, NY 14204

代表者：Sam Heleba

事業内容：医療機器メーカー向けの受託設計・製造、医療機関向けの自社ブランド製品の製造・販売など

従業員数：1,110人（2020年6月時点）